

— 未来を見据えた村づくりをめざして —

加藤光彦 新村長が誕生しました



3月29日に行われた飛島村長選挙の結果、加藤光彦氏が初当選し、4月10日に第19代飛島村長に就任しました。

村長プロフィール

昭和32年生まれ。飛島中学校、蟹江高等学校、愛知大学を卒業し、平成19年飛島村議会議員に当選(平成31年まで4期)、平成27年飛島村議会議長に就任(平成28年まで)。好きな言葉は、「今日は残りの人生の最初の日」。

新村長あいさつ

このたびの村長選挙におきまして関係各所の支援を受け、飛島村長に就任いたしました加藤光彦です。広報とびしまの紙面から、就任のあいさつを申し上げます。

現在、世界的な規模で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、我が国においても緊急事態宣言が出される等、予断を許さない緊迫した状況が続いています。この時期に就任する村長として、住民の皆さまの生命と健康を守ること、そして一日でも早く平常な状態に戻すことが最初の職務だと強く感じております。

そのうえで、私が考える新しい時代の村づくりについても、お伝えをさせていただきます。主に次の3つのビジョンで取り組んでまいります。住民の皆さまとともに力を合わせていかなければ、より良い村づくりはできません。皆さんから気兼ね無いご意見を賜りながら、着実に、そしてスピード感をもって行政運営を進めてまいりたいと考えておりますので、何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 災害に強い村づくり

伊勢湾台風の教訓を活かした防災対策とし、堤防の強化を県に要望するほか、実践的な防災訓練や自主防災組織の活動強化を推進します。

2 活気と魅力のある村づくり

新規住宅地開発を進めつつ、空き家や空き地についても有効活用することで定住人口を増やします。また、観光交流協会によるマルシェを有効活用し、地場産業に経済効果を波及させることを目指します。

3 人づくりによる村づくり

第一保育所の大規模改修工事をはじめ、子育て環境、教育環境の充実をはかります。また、国際化に対応できる人材育成や教育機会を均等にするための奨学金制度を創設します。